

法財團 協調會福岡出張所

報告第二四七號

明倫會福岡支部發會式狀況

昭和九年七月三日

423
15

法財團 協調會福岡出張所

明倫會福岡支部發會紀念演說會狀況

- 一、日 時 昭和九年七月三日自午後八時二十分至十時四十分
- 二、場 所 福岡市西中州縣公會堂
- 三、參會者 四五〇名
- 四、演說の要旨

中 田 比良夫

○

支那、滿洲の御断を申上る、支那軍人は至る所で街頭演説をするが盛んにトンナツイを叫ぶ、これは日本のことと東に居る偽の鬼と賣ふことである、トンナツイは何でも取る臺灣、樺太、流離、滿洲を取つた、今に支那も取られるぞ、萬里長城を越へて南京、上海に攻めて来る、その防備には金だ、と賣つて一文の利息も、辨異もせぬ愛國公債を大衆に賣りつける、惡辣な手段を以て金を取り上げるのが支那の軍隊である。國會の方で